

賛助会員会報

** 木 曾 ** 第130号 平成30年7月17日

木曾地区賛助会総会開催される

去る6月5日(火)の午後、木曾合同庁舎講堂において平成30年度木曾地区賛助会総会が開催されました。賛助会員である村上淳県会議員も出席され、ご祝辞をいただきました。また、長野県長寿社会開発センターの内山理事長からも総会へのお祝いメッセージが届きました。



村上淳県議のご挨拶

議長に中邑恵美子さんを選出し、議事録署名委員委嘱の後、議事に入りました。例年のように、前年度の事業報告と決算報告、今年度の事業計画及び予算が審議され、いずれも原案通り可決承認されました。議事終了後、賛助会員やシニア大学生の減少傾向について、意見交換を行いました。「シニア大学の認知度をあげるために広報等での早めの周知を。」「シニア大学の授業や活動の様子をケーブルテレビ等で取材していただけないか。」「シニア大学の卒業生が翌年にはそのまま賛助会に入っただけのよう、勧誘を工夫したい。」といったご意見をいただきました。事務局としても、このようなご意見を参考に木曾地区賛助会やシニア大学木曾学部が今後益々発展できますよう努力してまいります。

** 古澤 幸子 会長のあいさつ **

本日は、長野県長寿社会開発センター木曾支部木曾地区賛助会定期総会開催にあたり、お忙しい中をお集まりいただき、誠に有り難うございます。会員の皆様の日ごろのご尽力のおかげで、木曾地区賛助会の活動も活発に行われているように思います。

会員の皆様がシニア大学時代に得た知識や活動経験をもとに、楽しみながら、また親睦を深めながら頑張っておられる姿に感謝いたします。自分たちの活動を無理のないように続けていくことが大切です。

これからも健康に気を付けられ、実り多き日々をお過ごしいただくことを祈念いたしまして、総会に先立ちましてご挨拶といたします。

内山理事長より お祝いのメッセージ (抜粋)

木曾地区賛助会総会が盛大に開催されるにあたり、心からお祝い申し上げます。古澤会長様をはじめ会員の皆様には、日ごろから長野県長寿社会開発センターの運営にご理解とご協力をいただくとともに、高齢者の生きがい、健康づくりと社会参加活動に積極的に取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。人生100年時代を迎えた現在、シニア世代の生き方や価値観は多様化しており、急激な超高齢社会の進行、人口減少化の中で、地域社会では高齢者自らが地域の一員としての役割を担い、ともに活動することが期待されるなど、高齢者を取り巻く環境や社会的ニーズが設立当時と大きく変わってきています。(中略)

センターが様々な取り組みを進めていく中で、賛助会の存在は欠かすことができません。先人の皆様が努力して作り上げ、今日まで受け継いできた賛助会を将来にわたって継続していくためにも、会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。結びに本日ご参集の皆様のご健勝と木曾地区賛助会の益々のご発展を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

「お茶飲まん会」(木曾町上中入サロン)の活動紹介



そば打ちの様子

5月15日(火)に事務局の竹脇コーディネーターと増澤推進員の2名で「お茶飲まん会」の活動にお邪魔しました。当日は「そば打ち」を行い、試食とお茶の時間を兼ねた楽しい活動でした。会には地域の幅広い年代の皆さんが集まり、天ぷらや漬物なども持ち寄って和気あいあいと会話も弾んでいました。気軽に参加できる雰囲気を大事にされており、男性も3名参加されていました。参加者の中にはシニア大学の学生さんも多く、シニア大学を卒業してもこの活動が続いていくのだろうと嬉しくなりました。「お茶飲まん会」は、

この3月にシニア大学を卒業した皆さんが、2年生で学んだ「地域活動ボランティア」の発展として出発したものです。

木曾郡内では、このようなシニア世代を中心とした様々な活動が地域を活性化しています。賛助会でも、会員の皆さんがそれぞれに活動グループを作り、多様な活動を通して地域貢献にも取り組んでいます。活動の輪が広がっていくことを願っています。

平成30年度シニア大学木曾学部入学式が行われました

平成30年5月9日(水)に入学式が行われました。宮島学部長からは「木曾学部の伝統をさらに深め、今後の人生を一層充実させていくために新たな学友との出会いや生きがいを得ていただきたい」とエールが送られました。

21名の入学生を代表して、木曾町の原輝彦さんが「向上心と夢を持ち続け、充実した毎日をおくりたい」と決意を語られました。在校生代表の木戸稔さんから「自治会活動やグループ活動・実技講座を通じて講師の先生方や多くの人たちとの交流によって、これからの人生の楽しみや生きがいを見つけることが出来ると思います」と歓迎の言葉がありました。

木曾学部の入学生はこのところ20~30名で減少傾向にあります。賛助会の皆様方には、地域の方々への声掛け等を通してシニア大学のよさを発信していただきたいと思います。今後ともシニア大学へのご支援もよろしくお願いいたします。



宮島学部長挨拶

賛助会活動新グループの紹介

よろしくお祈いします！

木曾支部では現在、5つのグループが賛助会活動を行っています。この6月に新しいグループが立ち上がりましたので紹介します。

○グループ名 : 「古布の会」 A会員 7名 B会員1名

○活動内容 : 古い布を利用して「つるし雛」などの作品を作り、社会教育施設等に寄付をする等の活動を通しての地域交流やいきがい作り。また、毎年上松小学校の1年生と「ほうば巻き」づくりを楽しんでいます。

「信州りらく」秋号に、賛助会グループ「朝陽」の活動内容が紹介されます。

第23回木曾地域シニア作品展作品募集!

個人で1部門3点以内、何部門でも出品できます。

- 1 開催期日 平成30年11月13日(火) 14日(水)
 - 2 開催場所 上松町ひのきの里総合文化センター
 - 3 展示部門 工芸品、絵画、写真、書、俳句・短歌、手芸、盆栽、その他
 - 4 募集期間 平成30年 8月 6日(月)～10月12日(金) 厳守
(出品カード提出)
 - 5 提出先 賛助会員は各グループ長へ提出。一般の方は「町村役場福祉係」または「事務局」へ提出してください。
(グループ長は、出品一覧表を10月19日(金)までに事務局へ)
 - 6 作品の搬入 11月12日(月) 午後3:00～4:30
搬出 11月15日(木) 午前9:00～9:30
- ※作品の搬入・搬出は、原則として出品者個人が行います。個人では難しい場合は各町村委員(役場福祉係)または支部事務局に相談してください。

☆町村委員のみなさん



| | | | |
|-------|---------------|-------|---|
| 木曾町福島 | 保健福祉課介護支援係長 | 高橋 直美 | 様 |
| 木曾町日義 | 福祉係長 | 幸野 正雄 | 様 |
| 木曾町開田 | 住民福祉係長 | 山本 孝浩 | 様 |
| 木曾町三岳 | 住民福祉係長 | 正又あけみ | 様 |
| 上松町 | 地域包括支援センター保健師 | 横内あおい | 様 |
| 南木曾町 | 住民課福祉係 | 橋立 裕司 | 様 |
| 木祖村 | 住民福祉課 | 松岡 永莉 | 様 |
| 王滝村 | 福祉保健課福祉係 | 星野 智之 | 様 |
| 大桑村 | 福祉保健課福祉係長 | 小垣外 崇 | 様 |

木曾地区賛助会スポーツ交流会開催 参加者募集

- 1 開催日時 平成30年10月 5日(金) 8:30～(開会式)
 - 2 会場 大桑村スポーツ公園マレットゴルフ場
 - 3 競技種目 マレットゴルフ(グループでも個人でも参加できます)
 - 4 申込期日 平成30年 8月31日(金) 厳守
 - 5 申込先 各グループ長または支部賛助会事務局(FAX可)
 - 6 申込方法 各グループ長さんのところに申込用紙があります。
- ※グループに所属していない方は、電話等で事務局に直接お申込みください。

| | | |
|------------|---------|--------------|
| 賛助会木曾支部事務局 | 電話 | 0264-25-2218 |
| | FAX | 0264-24-2350 |
| 担当 | 社会活動推進員 | 増澤 正彦 |

雨天時は大桑村村民体育館で軽スポーツを行います。

「チャンスボール」「囲碁ボール」等を予定しています

2018信州ねんりんピック

長野県高齢者作品展作品募集中

- ◇開催期間 平成30年9月28日(金)～30日(日)
- ◇会場 佐久市コスモホール
- ◇出品者資格 長野県内在住の60歳以上のアマチュア
- ◇部門 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真
- ◇申込期限 平成30年8月31日(金) 16:00まで
- ◇申込方法・申込先 所定の用紙に必要事項を記入し、各町村役場(住民福祉課)または支部事務局(木曾合庁 木曾保健福祉事務所内)へお申し込みください。
用紙、募集案内は役場、グループ長、支部事務局にあります。
- ◇作品搬入 平成30年9月20日(木) 16:00まで
各町村役場(住民福祉課)または支部事務局へ
- ◇作品の規格、出品企画等の詳細は「募集案内」をご覧ください。
- ◇その他 9月29日(土)の式典、交流イベント等に参加、作品展も見学します。
バスを出します。(参加の申し込みはグループ長、または支部事務局まで)

2018信州ねんりんピック

スポーツ交流大会参加者募集中

- ◇大会日時 平成30年10月20日(土) 受付8:45～ 開会式9:15～
- ◇会場 東御市 : 東御中央公園 海野マレットゴルフ場
- ◇参加資格 長野県内在住の60歳以上の方(平成34年4月1日以前に生まれた方)
なお、競技種目によっては参加条件の規定があります。
- ◇参加費 一人500円(資料代・保険料等)
- ◇種目 ダンススポーツ グラウンド・ゴルフ ゲートボール ソフトテニス ソフトバレーボール
ペタンク ウォークラリー 弓道 テニス マレットゴルフ の10種目
- ◇申込方法・申込先 「参加申込書」を各町村役場・グループ長・支部事務局のいずれかに提出してください。
(または県本部、競技運営団体へ)
マレットゴルフは支部事務局へ提出(木曾支部の募集定員は8名です)
- ◇申込期限 平成30年8月17日(金)
- ◇問い合わせ先 長野県長寿社会開発センター木曾支部事務局(25-2218)



編集後記

梅雨に入り、体調も崩しがちになります。6月はほう葉まきが盛んに作られています。月遅れの端午の節句の供え物です。ほう葉まきは、お腹を壊しやすい男の子の成長を願って作られたようです。ほう葉には、殺菌作用があるとのこと。子供のころ、母親が農作業の忙しい中、毎年作ってくれました。ほう葉で包むのを手伝ったことを、懐かしく思い出します。

毎年小豆を栽培して、ほう葉まきの手作りを楽しんでいます。大切に伝えていきたいふるさとの産物と思っています。

梅雨が明けると急に暑さがやってきます。こまめに水分を摂り、熱中症対策をしましょう。

(会報担当幹事 越立由美子・南 由紀子)